

カメラ内蔵レコーダー

取扱説明書

※ご使用になる前に必ずお読みください



株式会社塚本無線
三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21
TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999
<http://www.wtw.jp/>

安全上の注意

警告

- 煙が出ている、強い臭いがあるときは、すぐに電源を切ってください。コネクタを使用している場合は、すぐにコネクタから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- コード類・ケーブル類が濡れたり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コネクタを使用している場合は、すぐにから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 落としたり、キズを付けた場合はすぐに電源を切ってください。コネクタを使用している場合は、すぐにコネクタ内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が入った場合、火災・感電の原因となります。
- 内部に異物を入れないでください。保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

ご使用になるとき

- 修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 内部に異物を入れないでください。保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 内部に異物を入れないでください。保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 歩行中や、乗り物を運転しながら使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 航空機内で使用することは、航空会社の指示に従ってください。航空機で離着陸時、本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき

- 野外や風呂、シャワー室など、水のかるおそれある場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 上部を置かないでください。化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 重いものを乗せると故障の原因にもなります。
- 本機は、振動の無い安定した場所に固定して設置してください。振動を与えると、故障の原因となります。
- 閉めた自動車の内・オートバイなどのそばには設置しないでください。故障・火災・感電の原因になることがあります。
- 本機品を作業させながら移動・持ち運びをしないでください。故障・火災・感電の原因となります。

注意

- 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉めた自動車内・オートバイのそばなどに置くと、火災・感電の原因となります。また、破損、その他の製品の劣化や破損の原因となることもあります。
- 湿度・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になることがあります。
- 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となることもあります。

ACアダプタについて

- ACアダプタの電源プラグは家庭用交流100Vのコネクタに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグは、指定以外のものを使用しないでください。指定以外のACアダプタ・ケーブルを使用すると、火災・感電の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグをコネクタから抜くときは、ケーブルを引っ張らずに、プラグを握って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグをコネクタから抜くときは、ケーブルを引っ張らずに、プラグを握って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグをコネクタから抜くときは、ケーブルを引っ張らずに、プラグを握って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグをコネクタから抜くときは、ケーブルを引っ張らずに、プラグを握って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグをコネクタから抜くときは、ケーブルを引っ張らずに、プラグを握って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグをコネクタから抜くときは、ケーブルを引っ張らずに、プラグを握って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグをコネクタから抜くときは、ケーブルを引っ張らずに、プラグを握って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグをコネクタから抜くときは、ケーブルを引っ張らずに、プラグを握って抜かないでください。火災・感電の原因となります。

指定されたケーブルについて

- 指定されたケーブルを使用してください。指定以外のものを使用すると、破損・発火の原因となります。
- ケーブルは、指定されたケーブルを使用してください。指定以外のケーブルを使用すると、破損・発火の原因となります。
- ケーブルは、指定されたケーブルを使用してください。指定以外のケーブルを使用すると、破損・発火の原因となります。
- ケーブルは、指定されたケーブルを使用してください。指定以外のケーブルを使用すると、破損・発火の原因となります。
- ケーブルは、指定されたケーブルを使用してください。指定以外のケーブルを使用すると、破損・発火の原因となります。
- ケーブルは、指定されたケーブルを使用してください。指定以外のケーブルを使用すると、破損・発火の原因となります。
- ケーブルは、指定されたケーブルを使用してください。指定以外のケーブルを使用すると、破損・発火の原因となります。
- ケーブルは、指定されたケーブルを使用してください。指定以外のケーブルを使用すると、破損・発火の原因となります。
- ケーブルは、指定されたケーブルを使用してください。指定以外のケーブルを使用すると、破損・発火の原因となります。
- ケーブルは、指定されたケーブルを使用してください。指定以外のケーブルを使用すると、破損・発火の原因となります。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本機品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

再生

本体をPCに接続する際は電源をONにして下さい。
USBケーブルで本体とPCを繋いでください。
リモコンのモードスイッチを押してください。
青のランプが点灯したらPCの
USBケーブルを開いてください。
DCIMフォルダの中の
100DSCIMフォルダを開いてください。
動画ファイルや静止画のファイルがありますので
クリックして開いてください。
青のランプが点灯した状態でUSBケーブルを接続すると
モードモードに入れない場合があります。

充電

充電方法は2つあります。(リモコンは充電されません)

1. PCとUSBケーブルで本体を接続し充電
2. ACアダプタ-本体を接続し充電

付属のUSBケーブルを本体に挿し反対側をPC(アダプタ-)に
挿すと充電が開始します。
この時電源スイッチはOFFにしてください。

充電をしながら録画は出来ません。
本体は充電式リチウムイオン電池

リモコンはCR2025電池を使用してください。

充電目安時間：約 10時間

連続使用目安時間：約 12時間

音のみ 約 25時間

本製品の録画、静止画保存は全てリモコンで行ないます。

本体の電源をONにしマイクロSDカードを挿入してください。

上書き機能がありますので 録画したデータが上書きしたくない場合は、上書きがかかる前に録画を停止してください

1ファイル20分のデータを録画した後 次のファイルに保存する際約5秒間 録画出来ていない時間があります。

上書きがかかる時 ファイルを1つ消してから上書きをしますので約2分間 録画出来ていない時間があります。

モードスイッチを押すと 本体右下に青いランプが点灯します。容量の大きいカードを挿入した場合 録画開始までに時間がかかる時があります。

点灯を確認した後
動画録画モードを押すと青いランプが3回点滅し消灯します。消灯したら録画が開始されています。
もう一度同じボタンを押すと 録画停止です。
1ファイルの最大は20分です。

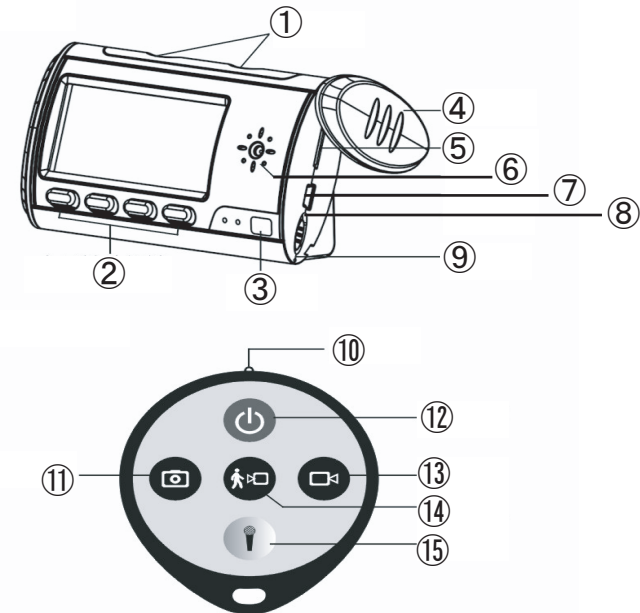
点灯を確認した後
音声録音モードを押すと青いランプが1回点滅し消灯します。消灯したら録音が始まっています。
もう一度同じボタンを押すと 録音停止です。
1ファイルの最大は20分です。

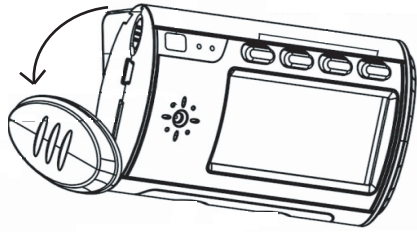
点灯を確認した後
動体検知録画モードを押すと青いランプが高速で点滅します。動きを感知したら2回点滅し録画が始まります。
もう一度同じボタンを押すと 録画停止です。

点灯を確認した後
写真モードを押すと青いランプが1回点滅し静止画を保存します。

動画	解像度	1280*960	AVI	2GBで約30分
静止画	解像度	1600*1200	JPEG	2GBで約8000枚
音声	WAV	2GBで約24時間		

- ① 時間確認/スヌーズボタン：現在の時間を音声（英語）で知らせてくれます。
- ② 時計操作ボタン：時間、アラーム合わせ、ライト点灯、消灯ボタンです。
- ③ リモコン受光部：リモコンの受光部です。
- ④ キャップ：USB、TFスロットなどのカバーです。
- ⑤ TF（マイクロSD）：マイクロSDカード（32GBまで）のスロットです。
- ⑥ レンズ：カメラのレンズです
- ⑦ USB：付属のUSBケーブルを挿しPCと接続できます
- ⑧ OFF：カメラ機能をOFFにします。
- ⑨ ON：カメラ機能をONにします。
- ⑩ リモコンLED：リモコンのLEDです。
- ⑪ 写真モード：写真撮影ができます。
- ⑫ モードスイッチ：このスイッチを押してモードを切り替えます。
- ⑬ 動画モード：動画の録画ができます。
- ⑭ 動体検知動画モード：動体検知の動画が録画できます。
- ⑮ 音声録音モード：音声録音ができます。





時計の上部部分を軸にして下部部分をスライドさせて下さい。

マイクロSDカードの挿入は、デジタル液晶を正面とした場合、マイクロSDカードの文字が反対に向くように挿入して下さい。

内部カメラの時間設定

本体をPCに接続する際は、電源をONにして下さい。

USBケーブルで本体とPCを繋いでください。

リモコンのモードスイッチを押して下さい。

青のランプが点灯したらPCにリム-バルドライブとして認識します。

PCで写真帳を開きます。

Windows XPの場合、スタート→すべてのプログラム→アクセサリ→写真帳

ファイル名を time.txt にします。

そのファイルの中に、日付/時間を書き込み保存します。

例 2011-05-30 18:10:50 (半角入力)

日付と時間の間は、スペースが必要で。

PCに本体を接続した状態でPCで作成したファイルを保存して下さい。

保存先は、リム-バルドライブ内の最上層に保存して下さい。

PCとの接続を外し、本体の電源を入れた時に日付/時間が更新されます。

本体のボタン、HR、MIN、SET、LIGHTで時間の変更やアラームの設定ができます。

SETを押すと設定のモード変更が出来ます。

1回押すと現在の時間を設定出来ます。(HR、MIN)

時間設定の時にSETを1回押すとアラーム設定になります。

アラーム設定の時にSETを1回押すとモード設定になります。



HRボタンで切り替えができます。

1時から24時のシフトの時間(00分)に音でお知らせします。



7時から21時のシフトの時間(00分)に音でお知らせします。



MINボタンでアラームをオン・オフできます。

有はオン、無はオフ

アラームはHR、MIN、SETで停止することができます。アラームを押すと10分後にアラームがなります。

現在時間を表示している時、MINボタンを押すと音楽が変わります。聞こえてきた音がアラームになります。